

中央会 おかやま

連 挑 感 ～連携・挑戦で感動の先駆者たれ～

組合活性化情報

岡山県中央会 web site <http://www.okachu.or.jp>

E-mail chuokai@okachu.or.jp

2021
July Vol.717

INDEX

岡山県中央会の総会等について……2～3p
中央会の取組紹介と募集案内……4～7p
がんばる組合の紹介……8～9p

情報連絡員レポート……10～12p
その他お知らせ……13p
専務理事退任のごあいさつ……14～15p



（6月21日に実施された協同組合ウイングバレイの共同接種の様子）

6月21日、新型コロナウイルス感染症のワクチンの職域接種がスタートしました。

中小企業等が連携した共同接種も可能であるため、組合員を対象とした共同接種の実施に向けて、県内でも複数の協同組合が動き出しています。

協同組合ウイングバレイでは6月21日に共同での職域接種を実施。組合員企業の役員及び従業員100人が組合多目的ホールに会場し、組合の産業医による接種を行いました。今後、週650人ペースで接種を行い、9月末までに約2800人の接種を行う予定です。

一定規模の接種数が必要な中、組合員企業を集めて数を確保する協同組合の取組に注目が集まるとともに、ワクチン接種の加速による感染拡大状況の改善に大きく期待が寄せられています。（ワクチンの供給量が上限に迫っているため、6月25日より職域接種実施の新規申し込みが一時停止されました）

※県内経営者の想いや考えを取材させて頂いている「リーダーズアイ」の記事につきまして、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を踏まえ、今月号は取材を控え、お休みとさせて頂きました。

岡山県中央会第66回通常総会開催

去る6月10日、岡山市内のホテルにて、岡山県中央会第66回通常総会が開催されました。

総会は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、参加者について役員を主とした規模を縮小しての開催といたしました。

議案審議では、昨年度コロナ禍においてオンラインを活用したマッチング事業や組合からの相談対応など、新たな手法を用いた事業を中心に報告を行い、事業計画では食品企業を対象としたオンライン商談事業や、在籍型出向のマッチング事業など、新規に取り組む事業を中心に説明、全ての議案が満場一致にて承認可決されました。

役員については、会員組合の理事長交代等に伴い、新たに副会長1名、専務理事1名、理事3名が就任し、現役員は次のとおりとなりました。



岡山県知事から届いたビデオメッセージによる祝辞を投影しているところ

(総務企画課 村上)

新役員体制 令和3年度 役員名簿

(順不同・敬称略)

役名	氏名	組合名称	備考
会長	晝田 眞三	協同組合ウイングバレイ	
副会長 (5名)	岸 卓志	岡山県商店街振興組合連合会	
	梶谷 俊介	岡山県自動車整備商工組合	
	大塚 泰文	岡山県印刷工業組合	
	藤木 達夫	丸五技術開発協同組合	
	岡崎 世作	協同組合岡山機工センター	新任
専務理事	脇本 靖	岡山県中小企業団体中央会	新任
理事 (32名)	末長 範彦	岡山倉庫団地協同組合	
	志多木 勝俊	井笠地区建設事業協同組合	
	河野 幹市	岡山県味噌醸造協同組合	
	永田 眞一	協同組合リブ	
	高橋 肇	協同組合岡山県管業協会	
	黒木 立志	備中織物構造改善工業組合	
	山本 國春	笠岡信用組合	
	前坂 匡紀	協同組合岡山情報文化研究所	
	宮武 孝昭	岡山県菓子工業組合	
	榮谷 善明	協同組合東岡山テクノセンター	
	長谷川 誠	協同組合連合会岡山市表町商店街連盟	
	多々野 勝志	協同組合テクノパーク総社	
	大久保 孝政	協同組合瀬戸内ファニチャー	
	角田 熱志	岡山県テント工業組合	

役名	氏名	組合名称	備考
理事 (32名)	藤原 慎二	岡山県鑄造工業協同組合	
	桑原 正弘	協同組合岡山鉄工センター	
	西 康宏	協同組合岡山県卸センター	
	万殿 貴志	英田ふれあい協同組合	
	長崎 信行	協同組合岡山県備前焼陶友会	
	中塚 利信	岡山県木材協同組合連合会	
	竹本 秀忠	岡山県運送事業協同組合連合会	
	丸本 仁一郎	岡山県酒造協同組合	
	松田 敏之	両備事業協同組合	
	木村 容治	岡山県総合流通センター卸協同組合	
	高橋 忠孝	湯原町旅館協同組合	
	小笠原 卓宏	岡山県自転車軽自動車商協同組合	
	大月 隆行	岡山県コンクリート製品販売協同組合	
	藤原 一師	玉原鉄工業協同組合	新任
	小林 宏三	協同組合中国経営合理化チェーン	新任
監事 (3名)	瀬戸口 香	岡山県電気工事工業組合	新任
	恵南 敏弘	岡山県中小企業団体青年中央会	
	藤原 加奈	岡山県ものづくり女性中央会	
	高田 修造	岡山県インテリア事業協同組合	
	松田 秀男	岡山県貯水槽管理事業協同組合	
	宮本 誠一	岡山産業技術協同組合	

就任のご挨拶

岡山県中央会
専務理事 脇本 靖



会員の皆様、こんにちは。
私は、先般開催された岡山県中央会の総会・理事会で、新たに専務理事に選任をいただいた脇本でございます。

昨年来、我が国は、新型コロナウイルス感染症による大きな影響を受け、本県経済も、多くの分野でその打撃を被っています。加えて、事業承継の問題、働き方改革や災害への対応も相俟って、中小・小規模事業者は、今、事業経営で非常に難しい舵取りに直面しています。行政をはじめ多くの皆様が、感染症の収束と経済活動の回復に尽力される中において、中小企業を支援しその発展を図るという中央会の使命を今こそ求められている、その重責を痛感し、微力ではありますが業界の発展に貢献できるよう、努力する所存でございます。6年にわたり、中央会の支援活動充実にも多大な貢献をされた黒住前専務理事と同様、格別のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

昨年、当中央会は、来る設立70周年に向けて、「連・挑・感」連携・挑戦で感動の先駆者たれしを基本理念とするAction Planをまとめました。一連携組織の専門支援機関としての誇りをもって、新たな連携の可能性に全職員が挑戦、感動を提供する先駆者を目指す―その理念の浸透・徹底を図り、具体の行動に移す、そして組合・事業者の皆様の要望・期待にできる限り応えていく、そうした中央会として信頼をいただけるよう、尽力していきたいと思っております。

ぜひ皆様も、中央会にご相談、ご要望をお届けくださるよう、よろしく願います。

全国中央会の副会長に 当会の晝田会長が就任

全国中央会は6月30日、都内の会場にて令和3年度通常総会を開催しました。全国中央会の通常総会は、例年は各都道府県中央会及び全国団体の組合関係者等約500名程度が参加しますが、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、昨年度に引き続き規模を縮小しての開催となりました。

森会長の挨拶では、新型コロナウイルス感染症は多くの中小企業に対して影響を与えており、特に厳しい打撃を受ける業界の一刻も早い経済活動復旧に向けて、迅速かつ柔軟な金融支援策の実行が望まれると話されました。また、重点活動事項として「事業再構築」「事業承継・第三者承継と経営資源集約化」「デジタル化・生産性向上」「事業継続力強化・BCP」「労働・雇用」を掲げ、これらについて連携により取り組んでいくことを強調されました。

役員については、全国中央会の副会長に、岡山県中央会の晝田会長が新たに就任。晝田会長は全国中央会の活動方針や事業内容の検討について積極的に取り組む意向を示されました。

(総務企画課 村上)

第73回中小企業全国大会の 開催について



中小企業全国大会は、毎年1回、全国の中小企業団体の代表者が一堂に会し、その決意を内外に表明するとともに、国等に対して中小企業振興施策の確立を訴え、組合組織を基盤にして中小企業の安定的な振興発展を目指すことを目的として開催されます。

全国中央会が設置する、総合、税制、金融、労働、エネルギー・環境、工業、商業及びサービス業の各分野別の専門委員会により、その時々の中小企業者の要望等を取りまとめ、その実現に努めるとともに、中小企業者の意見が施策に反映されるよう事前に検討し、全国大会決議事項として取りまとめ、関係省庁等に発信します。

今年度は2021年11月25日(木)、神奈川県のパシフィコ横浜国立大ホールにおいて開催となります。

(総務企画課 村上)

若年者雇用等に関する 協力をお願い

去る6月2日、岡山県、岡山県教育委員会、岡山労働局の3者は各経済団体に対し、左記内容の若年者雇用等に関する要請を行いました。

岡山県中央会としても、本誌掲載記事のとおり、岡山県や中国経済産業局とともに、人材と企業のマッチングや、働き方改革に向けた意識の醸成といった、各種支援策を推進しているところです。

皆様におかれましても、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい経営環境にあることは十分承知しておりますが、一層のご協力をお願い申し上げます。

〔要請内容〕

- ・新規卒卒者及び未就職卒業者の積極的な正社員採用の継続と、非正規労働者等の正社員転換の促進
- ・オンライン等の多様な採用手段の活用等、柔軟な採用活動の実施。また内定取り消しを避けるべく、あらゆる手段を講じること
- ・卒業・修了後少なくとも3年以内の既卒者を、新規卒卒者・修了予定者等の採用枠に応募可能とすること
- ・若者の「J・U・ターン」就職の促進
- ・在籍型出向制度の活用等により、従業員の雇用維持に努めること
- ・入社後の人材育成と職場定着の促進
- ・すべての働く人にとって多様な働き方が実現できる職場環境づくり
- ・障害者雇用の拡大に努めること
- ・身元調査を行わないなど、応募者の適正と能力に基づいた基準により公正な選考を行うこと

(総務企画課 藤田)

在籍型出向説明会・相談会・マッチング会開催迫る

岡山県中央会は岡山県の委託を受け、人材を送り出したい企業と、受け入れたい企業の在籍型出向マッチング会を開催します。

本イベントでは、企業同士の面談に加え、在籍型出向制度を活用するメリットや留意点等についての説明会・相談会も実施します。ぜひご参加下さい。

●開催日時及び場所

① 2021年7月8日(木)

10時～12時30分(説明会・相談会)

13時30分～16時30分(マッチング会)

岡山コンベンションセンター

② 2021年8月3日(火)

10時～12時30分(説明会・相談会)

13時30分～16時30分(マッチング会)

倉敷市民会館

●参加対象

企業経営者、人事担当者

(具体的に送り出し、受け入れをお考えの方)

●受け入れ希望の企業様へ

送り出し企業の参加状況により、イベント当日にはマッチングができない場合もありますが、在籍型出向に向けて、産業雇用安定センター岡山事務所のコーディネーターが細かくアドバイスします。

●問い合わせ先

岡山県中央会 企業人材支援課

申し込みページ
<https://www.okayama-skmtg.jp/moushikomi/>



【在籍型出向を活用した事例】

送り出し企業			受け入れ企業	
観光バス	観光客の減少によりバス運転手の雇用維持に苦慮。	マッチング	トラック運送	食料品や衛生資材の輸送等が増え、運転手や倉庫関連の人材不足が進む。
旅館・ホテル	観光客の減少により、接客、調理担当の従業員の雇用維持に苦慮。	マッチング	医療機関	病院の来院者案内や防護服・フェイスシールドの制作に人手が必要。調理資格者は即戦力として大いに期待。
レストラン	現在休業しているが、自粛解除後を見据えて調理師の雇用維持を図りたい。	マッチング	スーパーマーケット	バックヤードの食材調理が繁忙を極めている為、即戦力の人材確保が急務となっている。
自動車部品・付属品製造業	異業種でスキルを向上させることにより、品質検査等のレベルの底上げを図りたい。	マッチング	半導体の設計開発・製造	新規事業の立ち上げにより要員が不足しており、製造業の熟練者の確保が必要。
菓子等の製造販売業	菓子の販売量が減少。これを機に異業種において企画業務や対外交渉力などのスキルを向上させたい。	マッチング	観光産業の振興を目的とする法人	地域観光産業の活性化のプランづくりや職員の指導・育成を目標として、地域企業から企画部門のマネジメント経験者を受け入れたい。

女性経営者等が人材採用力アップに取り組み「採用塾」キックオフ！

岡山県中央会が中国経済産業局からの委託を受けて実施する「採用塾」がスタートしました。

採用塾とは、企業の人材採用力アップを目的として、採用戦略や人材定着等について学ぶ講習会です。参加対象は、ものづくり企業の若手経営者・女性経営者等としており、2021年度には年間を通じて全6回の開催を予定しています。6月24日に開催された第1回採用塾はオンラインで開催。講師の(株)NCネットワーク代表取締役、内原康雄氏は、DXに取り組み人材確保に成功している、ものづくり企業を紹介。高機能で安価な3次元CADの導入事例や、クラウドファンディングを使ったWebマーケティング事例等を紹介し、学生に「この会社は色んなことができて面白そう」と思ってもらうことが重要と強調されました。

第2回の採用塾は、7月21日に、「中核人材の明確化」をテーマに、(株)リクルートの方を講師として実施する予定です。

岡山県中央会の人材関係の支援事業にご興味のある方は、岡山県中央会企業人材支援課までお問い合わせ下さい。



〈企業人材支援課 板谷〉

就活TVコラボ企画「学生と企業とのWeb座談会」参加学生・保護者様募集中

岡山県中央会では、岡山県の委託事業の一環として「就活TV」(<https://shukatsutv.com/>)とのコラボ企画である「学生と企業とのWeb座談会」を開催いたします。

「就活TV」とは、岡山大学、山陽学園大学、環太平洋大学の学生らが手がけるオリジナルサイトのことであり、就活に関する情報発信の場として企画運営されています。

今年のWeb座談会はこの就活TVとコラボし、参加企業のキラッと光る魅力に焦点を当て、Webで企業の若手社員と学生が懇談。岡山の企業の魅力を伝えることを目的としています。

組合、企業の皆さまにおかれましては、大學生のお子様がいる従業員の皆様にお声がけいただき、ますよう、お願いいたします。



●募集対象

保護者コース…主に大學生の親御さま
その他コース…大学1年生から3年生まで

●問い合わせ先

岡山県中央会 企業人材支援課
申し込みページ
<https://shukatsutv.com/okymweb/>



コース名	開催日	参加企業			
保護者コース	8/10	(株)両備ホールディングス	(株)岡山村田製作所	おかやま信用金庫	
総合コース1	8/23	玉島信用金庫	クラブン(株)	山陽新聞社	(株)ブプレひまわり
工学系学生コース	8/25	(株)両備システムズ	萩原工業(株)	ナカシマプロペラ(株)	双葉電機(株)
留学生コース	8/27	(株)アステア	片山工業(株)	マックスバリュウ西日本(株)	
東北企業コース	8/30	銘建工業(株)	(株)ソフィア	(株)山田養蜂場	
総合コース2	8/31	(株)ビザビ	(株)ティ・シー・シー	JA おかやま	(株)サンラヴィアン
総合コース3	9/3	(株)創心會	(株)ダブルツリーホールディングス	(株)トマト銀行	(株)天満屋ストア

Webを使つてのインターンシップイベント参加学生募集中!



岡山県中央会では岡山県の委託を受け、県内外の学生に対して県内への就職を促すため、岡山の企業の魅力をPRできるインターンシップを推進しており、今般、インターンシップイベント「マッチングフェア」事前研修会を開催いたします。

Web会議システム「Zoom」を使ったオンライン上でのイベントで、学生は「マッチングフェア」で県内企業の担当者から企業概要やインターンカリキュラムの説明を受け、実習先を探し、「事前研修会」でインターンシップに臨むための心構えや、挨拶などのマナーを学びます。

●内容

① マッチングフェア(女子学生のみ対象)
2021年7月10日 12時30分~16時45分
参加企業約30社

② マッチングフェア

2021年7月11日 9時30分~16時45分
参加企業約60社

③ 事前研修会

2021年7月17日 13時30分~16時
「役に立つインターンシップとは!」
(株)リクルート 水野涼氏
「マナー講座:言葉づかい、コミュニケーション技術など」
(株)トーキング・アイ 渡壁恵子氏

●募集対象

いずれも参加対象は、2023年3月以降大学、短大、専修学校等卒業予定の学生となります。
(但し①は女子学生のみ対象)

●参加者申込み方法

学生の皆さんは、企業情報サイト「きら☆おか」お知らせ欄よりお申込みください。

●組合・企業さまへお願い

コロナ禍にあつて、学生はオンライン授業など余儀なくされ、就職に関しても、企業の情報を得る場が少なくなつております。ぜひ、これから就活を始めるお子様がいる従業員の皆様にもお伝えください。

●問い合わせ先

岡山県中央会 企業人材支援課

がんばる企業Ⅱ奨学金返還支援事例紹介Ⅱ

株式会社まつもとコーポレーション

若手社員の奨学金返還を支援し、人財確保に活用

中小企業Uターン就職促進奨学金

返還支援事業(岡山県補助金は、県外からJ.U.ターン就職した若手社員に対し、手当の支給等により奨学金返還支援を行う県内企業に対し、支給額の一部を補助するものです。今回は、本事業を活用して採用活動を行っている、(株)まつもとコーポレーションの事例を紹介します。

(株)まつもとコーポレーションは総合建設業を営む企業で、資本金8千万円、従業員数95人の会社規模となっています。2019年3月に奨学金返済支援金規程を整備。入社6年目までの正社員を対象に36か月まで毎月1万5千円を支給する規定としており、2020年度は3人が補助金対象者となっています。

①奨学金返還支援を始めた経緯を教えてください。

創業115年を迎える2030年に向けた人事計画「MATSUMOTO NEXT 115」を2020年度に作成

しました。

その骨子に「採用と育成の強化とIT化」を掲げ、OJT・メンター制度・採用ブランディング・コンサルタント企業による社員教育・社内システムのIT化等の人的投資を行い、戦略的な労働環境の改善に取組んでいます。奨学金返還支援制度もその一環として取組を始めました。

②取組後、どのような効果を感じていますか。

本制度を利用する3名の社員から大変感謝されています。毎年の会社説明会には100人以上の学生が参加しており、取組をPRすることで、優秀な人財の獲得と、計画的な採用に向けた効果があると大いに期待しています。

学生側にも企業側にも経済的負担が軽減され、且つ採用計画・人財投資への有効なアイテムであり、企業としての社会的責任の一端を果たすことが可能となりました。また、社員の副次的作用として、会社への帰属意識・愛社精神の醸成にも寄与していると考えています。



代表取締役社長 北川 克弘 氏

③中小企業Uターン就職促進奨学金返還支援事業についてどう思われますか

現在も少子高齢化・担い手不足の解決策が見つからない中、地方では地産地消、地域創生、若者の県外流出防止など様々な施策が取られています。

その一環が本制度で、未来の地域社会を支える人財確保は地方創成の礎であり、企業は本制度を社員採用活動に大いに活用すべきではないでしょうか。行政には、更なる予算の拡大も重要ですが、様々な施策を期待しています。

お陰様で、当社も岡山の地で建設業者として創業106年を迎えられています。引き続き、地域貢献が少しでも叶うよう努力して参ります。

従業員の方へのインタビュー

就職活動を行う中で、(株)まつもとコーポレーションが奨学金返還支援制度を導入していると聞いてどのようになら思われましたか。また、実際に手当を支給してもらったかどうか。

奨学金の返還で苦しむ社会人のニュースなども見ることがあり、自分も本当に返せるだろうかという不安もありました。そんな中、福利厚生の一つとして奨学金返還支援制度があることは非常に心強かったです。

経済的負担が軽くなったことで、会社の近くで一人暮らしを始めており、通勤時間が大幅に短縮できました。その時間を有効活用して資格の勉強に充てることで、会社に還元できればと考えています。

(企業人材支援課 大野)

おかやま地域食農連携プロジェクト (おかやまLFP)に取り組みます！

岡山県中央会では、今年度から農林水産省の「地域食農連携プロジェクト」(以下、「LFP」という)推進事業に取り組み、岡山県のLFP事務局業務委託を受けることとなりました。

本事業は、都道府県が、自ら管轄する区域の食と農に関する多様な関係者が参画したプラットフォームを形成し、地域の農林水産物等の地域資源を活用した持続的なローカルフードビジネスを創出する取組を支援するものです。

今年度当会では、岡山県と連携のうえ、「岡山甘栗」を地域資源として、おかやま地域食農連携プロジェクト(おかやまLFP)に取り組んでまいります。

つきましては、今後おかやまLFPに参画していただけるLFPパートナー(※)を募集いたします。詳細は左記ホームページをご覧ください。

(※)LFPパートナーとは

本県の農林水産物等の地域資源を活用した持続的なローカルフードビジネスを創出するために必要な、農林漁業者、加工事業者、その他の商工業者、流通・販売事業者、観光事業者、金融機関、大学、試験研究機関、各種アドバイザー、食品産業以外の異業種の事業者等で、この取組の趣旨に賛同いただける企業、団体、個人をいいます。

HP: <https://www.okachu.or.jp/2021/06/23/fpokayama/>

岡山県中央会共済事業『業務委託制度』のご案内

岡山県中央会では、共済制度の主力商品「オーナーズ・パートナーズプラン」を対象に、業務委託制度を実施しています。協同組合と岡山県中央会が業務委託を締結後、組合員企業やその従業員が、対象商品に新規加入又は既契約からの切り替えした場合、中央会が組合に「加入斡旋手数料」をお支払いするものです。ぜひ導入をご検討ください。

●対象商品

『大樹生命』の生命保険商品
(オーナーズプラン・パートナーズプラン)

＜主な特徴＞

- ①事業所の事業保全資金対策(経営者の入院・疾病・休業時等の保障)
- ②経営者・役員の退職慰労金等の準備
- ③経営者の事業承継・相続等の対策
- ④従業員の生命保険・入院・疾病保障等

●加入促進手数料

月額保険料	加入促進手数料
～5,000円	2,000円
5,001円～10,000円	3,000円
10,001円～15,000円	4,000円
15,001円～20,000円	5,000円
20,001円～25,000円	7,000円
25,001円～30,000円	9,000円
30,001円～35,000円	11,000円
35,001円～40,000円	13,000円
40,001円～45,000円	15,000円
45,001円～50,000円	17,000円
50,001円～	20,000円

※月額保険料は1保険契約単位の保険料とします。

※年払保険契約は月額保険料に換算(年払保険料×1/12)します。

※加入促進手数料は1保険契約単位ごとに計算し、一括して委託契約組合にお支払いします。

●業務委託制度に関するQ&A

Q…業務委託制度導入のメリットは？

A…組合財源確保はもちろん、団体扱いとなるため保険料が割安(最大3%割引)となりますので、ご契約者(組合員企業又はその従業員)にもメリットがあります。

Q…組合では保険代理店業務を行っていますが、重複しても良いのですか？

A…「損害保険」の代理店とは異なり、「生命保険」のPR協力等がメインとなります。また、保険代理店業務ではありませんので全く問題ありません。

Q…制度導入後の業務内容は？

A…面倒な事務手続はなく、組合員確認(名簿提出等)とPR協力などです。(一般的な損保登録代理店業務の様な手続業務、事務作業等は発生しません)

Q…パンフレット等の配付や商品の説明はどうする？

A…中央会が引き受けます。また、委託会社(大樹生命)の営業担当が現地派遣いたします。

Q…加入促進手数料は毎年継続して支払われるの？

A…1期間中の契約成立時のみです。(契約成立がある当該期間を対象)

Q…「大樹生命」の保険商品に既契約があります

A…が、加入促進手数料の対象になりますか？
法人・個人契約とも既契約(一般契約)を中央会扱いに切替する場合は対象になります。

Q…一般契約と中央会扱いとの違いは何ですか？

A…団体扱いにより保険料が割引されるほか、保険料収納元が中央会(振替日は毎月23日)となりますが、商品内容そのものは全くかわりません。

岡山県菓子工業組合青年部 青年部ロゴマーク等の制作による 認知度向上を目指す

県内和菓子店11店舗を会員とする岡山県菓子工業組合青年部は、今年の3月に天満屋岡山店にていちご大福展、5月にはどら焼き展を開催しており、多くの方に和菓子の魅力をアピールしています。新型コロナウイルス感染症によるお土産品の売上減少の影響を受けている会員も多く、厳しい現状を力を合わせて乗り越えることを目的とした取り組みです。

そのような取り組みをより多くの方に知って頂き、和菓子業界を活性化させることを目的とし、今年度より組合青年部の愛称やロゴマーク、会員企業を紹介するパンフレット等を制作する事業を立ち上げました。5月31日には第1回目の開催となる委員会がオンラインで開催され、今後の事業の方向性や委託する事業者の検討等が行われました。今後も協議を重ね、ロゴマーク等については8、9月頃の完成を目指しています。また、制作後第1弾のイベントとして会員の各店を巡るスタンプリーのようなイベントを実施する予定としています。



第1回委員会の様子

(組織支援一課 長木)

新設組合 紹介

協同組合備州地区開発

協同組合備州地区開発は、早島町地区のダンプロトラックの事業者が集まり、2021年4月に設立しました。土地開発時の造成工事に発生する土砂の運搬の共同受注を行うことを主目的としています。

組合員が拠点とする早島町地区は、交通の結節点でもあり多くの企業誘致が行われ、現在も開発計画が多くあります。これまでは各社がそれぞれに元受事業者に対して営業活動を行い、個別の契約となっておりました。

しかし、組合員のダンプロトラック事業者はいわゆる「一人親方」として独立した個人事業主が多く、個別に営業活動を行うのには限界があるのが現状でした。

そこで協同組合を設立。運搬業務についてまとめて営業、共同受注を行うことで、年間を通じて一定の受注を確保し、季節変動が大きいダンプロトラック業界においても、経営の安定を図ります。加えて共通物品の共同購買、不動産斡旋業務、土木工事等の斡旋についても活動を広げていく予定としています。

【組合情報】

組合名 協同組合備州地区開発
住所 岡山県都窪郡早島町早島1619番地8
電話 086・482・0303
設立 2021年4月7日
組合員数 4社

(組織支援二課 北山)

中小企業組合等課題対応 支援事業のご案内

本事業は、中小企業が単独で解決することが難しい問題を解決するために、中小企業組合等で連携して取り組む事業に対して、全国中央会が国の補助を受けて支援を行うものです。7月16日～8月13日まで第3次公募が行われる予定です。要件等の詳細は全国中央会の公募ページをご覧ください。

●補助率

補助対象経費の6/10以内

●事業の種類と補助金額

- ① 中小企業組合等活路開拓事業
調査研究や新製品・新技術等の試作開発、ビジョン作成等について支援。また組合や組合員等の既存の製品及び技術等を持ち寄って行う展示会等に出展・開催する取組に対して支援。
補助上限額：2,000万円(展示会は1,200万円)
- ② 組合等情報ネットワークシステム等開発事業
情報ネットワークシステム等の構築を目指した組合事業等の業務分析、計画立案等について支援。また組合等を基盤とする情報ネットワークの構築や、組合員の業務効率化のためのアプリケーションの開発等について支援。
補助上限額：2,000万円
- ③ 連合会(全国組合)等研修事業
全国地区(15都道府県以上の地区)の連合会等が実施する、研修プロジェクトを支援。
補助上限額：300万円

●問い合わせ先

岡山県中央会 組織支援一課、二課
(全国中央会公募ページ)
<https://www.chuokai.or.jp/josei/kadai/kadaitaou-index.html>

先進組合
事例紹介

江別工業団地協同組合

チーム江別の力、江別工業団地協同組合×地元大学広報プロジェクト、

■背景と目的

江別工業団地協同組合は、江別市の工業製造品出荷額の約半分を占める重要な産業集積地となっている一方で、地域における認知度は乏しく、安定した人材確保に困難性を有する組合員企業が多い。そこで、市内の大学と連携し、将来の就労世代である大学生自身に企業の個性、魅力など就職の判断材料となる情報の発信を担ってもらい、組合員企業の認知・浸透を図ることで、将来の円滑な人材確保を目指すため、広報プロジェクトに取り組みました。

■取り組みの手法と内容

市内4大学に打診したところ、うち1校で経営学部キャリアマーケティング専攻のフィールドワークの一環として受け入れが決定しました。取材に先駆け、大学構内において組合役員主催のビジネスマナーセミナーやプロカメラマンによるカメラワーク指導、市役所広報広聴課による広報原稿作成に向けた講義を行い、学生たちに企業の広報担当者としての基本姿勢を身につけてもらいました。

取材方針や誌面レイアウトは全面

的に学生の自由裁量に委ね、「企業がPRしたいこと」、「分かりやすい情報が欲しい読者」双方のニーズを満たす広報誌を学生ならではの視点を活かして制作しました。平成28年度は23社、平成29年度は34社、平成30年度には14社の組合員企業を取材。学生たちの編集、組合事務局の校正を経て完成した原稿は組合広報誌「広報ついきり」に掲載され、取材先企業や地域住民、学生たちから好評を博しています。

プロジェクト推進にあたり課題となったのが取材先企業の確保です。大学の時間割の都合上、取材時間が金曜日午後3時半以降に限定されたことから、社長及び担当者が不在で対応できない企業、週末の午後には商品の製造工程が終了している企業等が多く、企業側の受け入れ態勢の整備が難航しました。そこで組合が、組合員企業と大学間のスケジュール調整から学生対応まで一貫して統括したため、受け入

れ企業は本来の自己の業務に支障を生じることなく、また学生もスムーズに取材を行うことができ、事業の成功につながりました。

■成果とその要因

広報プロジェクトでの取材経験がきっかけとなり、実際に団地内企業への就職を決めた学生や、広告代理店に就職した学生が現れるなど、職業選択時の意思決定に及ぼす一定の効果は実証されたものの、企業情報の認知度・浸透度合いは十分とは言えない状況にあります。今後は、情報へのアクセスビリティ向上を目指し、今回取材できなかった企業へ取材を打診するほか、情報系大学と連携して組合PR動画を制作・公開し、より多くの若者に向けて市内の企業が持つ魅力をア



プロのカメラマンによる撮影指導



学生にとってこの経験は大きな財産

組合HPより
PR動画が
ご覧いただけます。



組合データ

専務理事が専任の窓口となり、行政機関や大学への企画提案、学生の事前指導計画策定など事務作業全般を統括することでスムーズな意思決定と事業運営につながった。

江別工業団地協同組合

所在地：北海道江別市工業町15番地の1

設立：1974年11月

主な業種：異業種（食料品製造業など）

組合員数：136人

出資金：152,075千円

URL：<http://www.ebetsu-kogyo.jp/>

先進組合事例抄録

（収集年度：2019年度より）

情報連絡員レポート

5月分

景況DI値

()内数字は前月の数値です。

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全 体	-19.0 (-10.3)	-16.7 (-14.3)	6.9 (1.7)	-5.2 (-5.2)	-25.9 (-25.9)	-13.8 (-8.6)	-6.9 (-10.3)	-10.3 (-15.5)	-29.3 (-27.6)
製 造 業	-6.9 (-20.7)	-10.3 (-6.9)	3.4 (0.0)	3.4 (-3.4)	-24.1 (-31.0)	-6.9 (-6.9)	-6.9 (-10.3)	-13.8 (-20.7)	-20.7 (-24.1)
非製造業	31.0 (0.0)	-30.8 (-30.8)	10.3 (3.4)	-13.8 (-6.9)	-27.6 (-20.7)	-20.7 (-10.3)		-6.9 (-10.3)	-37.9 (-31.0)

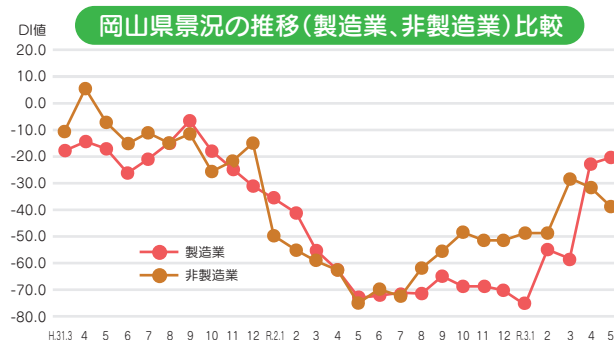
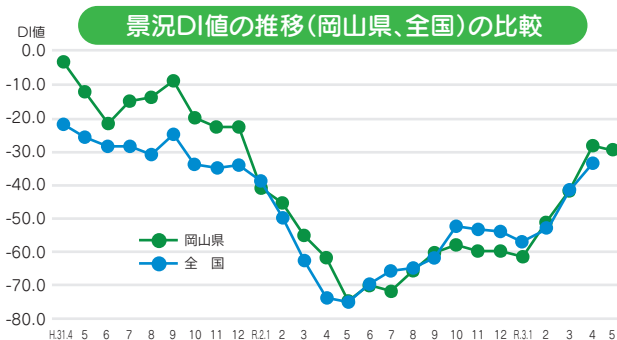
(注) DIとは、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」「好転」とする企業割合から、「減少」「悪化」とする企業割合を差し引いた値です。

岡山県業界天気図

製 造 業		前年同月比							
業 種		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員
食料品	味噌	↑	↑	○	○	○	○	○	○
	米菓	○	↑	○	○	○	○	○	↑
	製麺	○	↑	○	○	○	○	○	○
	醤油	↑	○	○	○	↑	○	○	○
	酒造	↑	○	○	○	↑	↑	↑	↑
繊維工業	繊維業・井原	↑	↑	↑	○	↑	↑	↑	↑
	繊維業・県	↑	○	○	○	↑	↑	↑	↑
	アパレル・県	○	○	○	○	○	○	○	○
	アパレル・津山	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
木材・木製品	製材・県	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	合板	↑	↑	↑	○	↑	↑	↑	↑
印刷	出版・印刷	↑	↑	○	○	↑	↑	↑	↑
	製本	↑	○	○	○	↑	↑	↑	↑
化学・ゴム	ゴム	↑	↑	○	↑	↑	↑	↑	↑
	プラスチック製品	↑	↑	○	○	○	○	○	○
窯業・土石製品	生コンクリート	↑	○	○	○	↑	↑	↑	↑
	石灰	↑	○	○	○	○	○	↑	↑
	ブロック	○	○	○	○	○	○	○	○
鉄鋼・金属	鋳物	↑	○	○	○	↑	↑	↑	↑
	鉄鋼	↑	○	○	○	○	○	↑	↑
一般機器	機械器具・東岡山	↑	○	↑	○	↑	↑	↑	↑
	鉄工・津山	↑	○	○	○	↑	↑	↑	↑
	鉄工・岡山	○	○	○	○	○	○	↑	○
	工作機械・総社	↑	○	○	○	○	○	↑	↑
	工作機械・井笠	○	↑	○	○	○	○	↑	↑
輸送機器	造船関連	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	自動車	↑	↑	○	○	↑	↑	↑	↑
その他	置	↑	○	○	○	↑	↑	↑	↑

非 製 造 業		前年同月比							
業 種		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	雇用人員	業界の景況
卸売業	機械・工具	↑	○	○	○	↑	○	↑	↑
	電設資材	↑	○	○	○	↑	○	↑	↑
	青果	↑	○	↑	○	↑	○	↑	↑
	木材	↑	↑	↑	○	↑	○	○	○
	資材	↑	○	○	○	○	○	○	○
小売業	石油	↑	○	↑	○	↑	↑	○	○
	青果食品	↑	↑	○	↑	↑	↑	↑	↑
	中古自動車	○	○	○	○	○	○	○	○
	自動二輪	↑	↑	↑	○	↑	○	○	○
	家具	↑	○	↑	○	↑	↑	○	○
商店街	商店街・岡山	↑	○	○	○	↑	↑	↑	↑
	商店街・津山	↑	○	○	○	↑	↑	↑	↑
	商店街・倉敷	↑	↑	○	○	↑	↑	↑	↑
サービス業	自動車整備	○	○	○	○	○	○	○	○
	建築設計	○	○	○	○	○	○	↑	○
	旅館・ホテル	↑	○	○	○	↑	○	↑	↑
	電飾・看板業	↑	○	○	○	○	○	↑	↑
	異業種	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
建設業	リサイクル	↑	↑	○	○	○	○	○	○
	住宅リフォーム	↑	○	↑	○	↑	↑	↑	↑
	板硝子	○	○	○	○	○	○	○	○
	土木工事	○	○	○	○	○	○	○	○
	管工事	↑	○	○	○	○	○	○	○
運輸業	防水工事	↑	○	○	○	○	○	○	○
	バス	↑	○	○	○	↑	○	↑	↑
	タクシー	↑	○	○	○	↑	○	↑	↑
	トラック	○	○	○	○	○	○	○	○
	倉庫業	↑	○	○	○	○	○	○	○
その他	信用組合	↑	○	○	○	↑	↑	↑	↑

業界の景況感(前年同月比) 8 25 25 増加・上昇・好転 変らず 減少・下落・悪化



製造業

食料品

- 岡山県の緊急事態宣言が、さらに延長され売上高の減少が長引いている。巣ごもり需要も、味噌・甘酒等の売上にさほど結び付いていない。《味噌》
- 連休明けは堅調だったが、緊急事態宣言発出後は小売店も低調に。道の駅、直売所なども時間短縮営業、臨時休業で厳しくなる。食用油の値上げが続いており卸売業者も苦しい状況。《米菓》
- コロナ禍前に戻ることも無く、厳しい状況が長期化している。《酒造》

繊維工業

- 緊急事態宣言が出ていた前年同月よりは好転しているが、一昨年同月レベルまでには回復していない。《繊維業・井原》

木材・木製品

- 北米等の住宅需要の高まりによる木材の産地価格上昇、及び世界的なコンテナ不足と海上運賃の値上げが要因となり、外国産木材製品等の価格が上昇している。その代替として国産材製品への引き合いも強くなっており、製品価格が高騰し販売量も増加、多くの製材工場や製品市場の売上金額が上昇している。木材製品が入手しづらいことから、一部のハウスメーカー等では着工戸数の制限や着工時期の先延ばし等の対策を講じているところも出ている。製品価格の上昇は、住宅受注金額への転嫁に繋がることから、今後の需給状況や製品価格の動きによっては、住宅着工戸数の減少も危惧される。《製材・県》

印刷

- 新型コロナウイルス感染症により、イベントの中止や販促計画の変更などで大変厳しい状況が続いている。又、新規採用など従業員の確保も難しい。製品ニーズへの変化対応が急務。《出版・印刷》

化学・ゴム

- 業界動向は昨年の新型コロナウイルス感染症による景気の落ち込みからは回復しつつあるものの、半導体不足の影響が顕著になってきている。原料の需給も一部逼迫し価格上昇につながっており、今後の動向を注視している。《ゴム》

一般機器

- 業種間の好調・不調が拡大。自動車関係の業種からの受注はテンポが遅くなっている。素材(鉄工関係)の価格は上昇しており入手悪化。海上輸送コンテナの予約難と輸送費上昇。《機械器具・東岡山》
- 岡山県下に緊急事態宣言が発出され、自粛ムードのなか非対面での営業を進めている。早期の収束を願う。《鉄工・津山》

- 回復傾向にあり、設備操業度も徐々に上昇しているが、まだまだばらつきがある。年度末で1社が廃業した。今後も後継者不在等による廃業が出てくると考えている。《鉄工・岡山》

- 受注高は上昇傾向にあり、残業時間も増えつつある。但し、業種間(組合員企業)の格差は依然として大きく、前期決算の数字にもはっきりと表れている。一時期ほどの先行き不透明感はやや和らいだような感がある。《工作機械・総社》

- 受注量が増加傾向であり5月は前年比増となった。売上高は6月以降増加を見込むことから、7月以降は前期以上の業況を見込む。《工作機械・井笠》

その他

- 新型コロナウイルス感染症による受注減少に加え、梅雨の閑散期に例年より早く入ってしまった。また、今後ウッドショックにおける建築の低迷や原材料の高騰に不安を募らせている。《畳》

非製造業

卸売業

- 新型コロナウイルス感染症の影響もあり売上高・利益とも減少傾向が続いており、これからの見通しも暗い。

《機械・工具》

- 5月に緊急事態宣言が発出され、県外出張を取り止め十分な営業活動が出来ていない。ゼネコン関係者も来県出来ないことから、現場の停滞や工事が延期される可能性も出てきている。建築の新規物件などは見積件数が少し減少しており、一つの物件に見積り参加する工務店数が増えている状態。土木は、高梁川等の復旧工事などで引き続き堅調に推移している。

《資材》

小売業

- 新車の注文はあるが製品がない。新型車の発表も遅れ在庫もわずか、下半期は厳しそう。人気の中古車は高値更新中。

《自動二輪》

- 4月に関西2府1県に緊急事態宣言が発出されてから消費者の来店数が減少してきている。前年同月比の売上高は増加しているが、昨年があまりにも悪すぎたためである。今年は、一昨年並に回復すると思われたが、5月には岡山県にも緊急事態宣言が発出されたため、昨年に引き続き各加盟店での店内イベントも再び中止をせざるを得なくなり先行きが益々不安定になっている。

《家具》

商店街

- 4月・5月の売り上げは、昨年よりは良いものの一昨年の売り上げには程遠い数字であった。新たな電子決済方法が普及した影響も若干あるかもしれないが、表町カードシステムによる売り上げの数字が低迷が続いている。商店街を取り巻く環境は、まだまだ厳しいと言わざるを得ない。

《商店街・岡山》

- 緊急事態宣言が発出され、飲食店の多くが昼営業も自粛し終日休業としていた。さらに6月20日まで延長されることとなり、飲食店以外の店舗でも閑散とした状況が続くと思われる。

《商店街・津山》

- 緊急事態宣言発出とともに人通りが減少した。いつまで続くのか不安である。

《商店街・倉敷》

サービス業

- 組合員各事務所はコロナ禍でも自社努力により例年の仕事量は確保している。組合への公共事業受注は低迷している。県・市ともに組合組織に対しての指名入札の案件がここ数年限りなく少なくなった。

《建築設計》

- 昨年5月は営業自粛の為、売上高は0円となっていた。一昨年と比較すると、売上高対比57%、人数対比56%であった。昨年に続き、緊急事態宣言により、飲食店は休業、旅館もほぼ休業となっている。

《旅館・ホテル》

- 建設業組合員について、人手不足の状況は解消されていない。新型コロナウイルス感染症の変異株により、技能実習生入国待機者の入国のめどは依然たない状況。技能実習を終了し、特定技能へ移行しない実習生の本国への帰国待機も出てきており、監理団体の負荷がますます増大している。機械加工組合員は、新型コロナウイルス感染症による影響での受注減は下げ止まっているが、厳しい状況が続いている。サービス業組合員は、関西の緊急事態宣言発出に続き岡山県にも発出・延長され、依然厳しい状況が続いている。

《興業種》

- 鉄、非鉄スクラップは販売価格がさらに上昇、輸出が好調だが入荷は低調。古紙は、緊急事態宣言を受けて集団回収などが中止となり入荷減となった。

《リサイクル》

建設業

- 木材価格が米国の建築需要の高まりにより、米国のみならず中国からの輸入量も減少し高騰している。そのためエンドユーザー価格も必然的にアップすることになる。

《住宅リフォーム》

運輸業

- 岡山県の緊急事態宣言発出に伴い、5月16日以降に出発する全ツアー商品について対象期間中は販売停止とした。5月1日～5日の大型連休は、幾らかのバスツアー催行があるなどコロナ禍に於いても需要の回復が感じられたが、その後、再度の自粛ムードに転じた。6月20日以降の状況を考慮しながら、回復に向かう状況を見極めて新型コロナウイルス感染症対策に徹底した旅行商品を備えて行く。

《バス》

- コロナ禍のため、荷主企業業種により異なるが総体的物流量は回復していない。さらに、運賃指数が昨年を下回るケースもあり困難な経営状況が続いている。

《トラック》

- 昨年よりは物の動きも活性化されているものの、連日の新型コロナウイルス感染者増加に伴い、5月中旬には県下にも緊急事態宣言が発出され、経済活動への影響が懸念される。宣言効果による好転に期待したいところ。

《倉庫業》

その他

- 緊急事態宣言を受け、取引先である飲食店を中心に、急減に業況が悪化している。引き続き特別融資にて支援を続けるとともに、支援金手続きや、再構築補助金のコンサル業務も力を入れ、本業支援を図っている。

《信用組合》

企業の人事担当者の皆様へ 当センターでは

人材の確保・従業員の再就職を支援しています。

※登録・相談・紹介等すべて無料です

お気軽にご相談ください

ご利用時間／9:00～17:00
(土・日・祝日は休業)



公益財団法人 産業雇用安定センター 岡山事務所

〒700-0826 岡山市北区磨屋町10-20(磨屋町ビル4階)
Tel.086-233-3081 Fax.086-233-1227
URL <http://www.sangyokoyo.or.jp/>



産業雇用

検索



中国学園大学 現代生活学部 人間栄養学科 講師 古川愛子の若さと健康を保つ食生活を目指そう!

フルーツとヨーグルトの九龍球(クーロンキュウ)



材料と分量
直徑3cmの型で12個分

- ・建部ヨーグルト…40g
・粉ゼラチン…2g
・砂糖…5g
・水…10g
- ・粉ゼラチン…5g
・砂糖…12g
・水…120g
・お好みのフルーツ(イチゴ、チェリー、桃など)…50g
※生のパイナップル、キウイなどはゼラチンを分解する酵素が含まれているため、固まらないので注意してください!(缶詰だと大丈夫です)
- ・炭酸水…200g

● 作り方 ●

(下側のゼリー)

- ① 粉ゼラチンと水を500wのレンジで15秒加熱する
 - ② ヨーグルトと①を混ぜる
 - ③ 丸い氷が作れる製氷皿の下側に、すれすれにならないよう②をそそぐ
 - ④ 冷蔵庫で10分間冷やし固める
 - ⑤ 手に着かないくらいに固まったら、カットしたフルーツをのせる
- (上側のゼリー)
- ⑥ 粉ゼラチンと水を500wのレンジで30秒加熱する
 - ⑦ ⑤の上から⑥をかし、フタをして冷蔵庫で30分間冷やし固める
 - ⑧ 丁寧に取り出し器に盛り付け、炭酸水をそそぎ完成!

※もし丸い型がない場合は普通の製氷皿や星やハート型などの製氷皿で作ってもかわいいです。その場合は、ヨーグルトのゼリーを上側にして作ると取り出しやすくなるのでおすすめです。

提供商品



プレーンヨーグルト〈有建部ヨーグルト〉

しぼりたての建部町内産牛乳を100%使用した無添加ヨーグルト。独自の乳酸菌を使用しており、おいしさが長持ちします。また、トッピングを加えればナチュラルでさらにおいしい味わいが広がります。

自然のめぐみをそのまま、飽きのこないさらりとした、のどごしすっきりしたさわやかな味わいのヨーグルトをぜひお楽しみください。

私たちが考えました!

中国学園大学現代生活学部
人間栄養学科4年生
土居優夏、松永和紗

夏になってたくさん汗をかくようになると、ビタミンやミネラルがどんどん失われてしまいます。それらが不足して体調を崩さないようにするためにも、ビタミンやミネラルを豊富に含んだ果物と相性の良いヨーグルトを、夏らしく、可愛いデザートで楽しく食べられるようにしたいと思い、このレシピを考案しました。建部ヨーグルトの自然な美味しさがゼリーでも際立っています。

当コーナーは、岡山県中央会が支援させていただいている食品関連事業者様の製品を、中国学園大学のアイデア協力によりレシピを作成しています。

お詫びと訂正 6月号レシピコーナーのコメント欄に「鳥庵工房」と記載していましたが、提供商品欄に記載していた「榎卵娘庵」が正しい名称です。お詫びして訂正いたします。



ボクはエコだん士
なごうし平



退任のご挨拶



黒住 敏行

銀行員時代の事、さらに、高橋泥舟、石橋湛山、清沢、中山素平など近、現代日本で活躍した人々についてお聞きし、語り合ったことなど、一つひとつ氏の人間力や広く豊かな学識を偲ぶことのできる思いばかりです。たまたま戦前の金解禁を調べるため私の机の後ろに置いてあった石橋湛山全集の一巻を氏が見て手に取り、「これを読む専務理事がいるとはなあ。」とおっしゃったことも最高のお褒めの言葉として心に刻んでいます。

氏の三木記念賞受賞は本当に慶事でした。三木元知事の墓参、引出物の図書探し、祝賀会開催など氏に同行し、専務冥利に尽きる仕事もできました。

私は6月10日の通常総会をもって岡山県中小企業団体中央会専務理事を退任致しました。私が専務理事に就任したのは6年前の平成27年6月、当時の岡山県中央会会長は故武田修一氏でした。武田氏は以前から存じ上げていましたが、改めて中央会でお話しし、多くのことを語り合い、教えて頂きました。

氏の産業経済の識見は高く、氏はご自身の経験も踏まえたうえで、自社の事業でなく多様な業界、業種に心を配り、岡山県中央会会長という公人として、また地元岡山の経済界の重鎮としての相応しい言動をされました。

なにより人一倍岡山を愛する岡山県民でした。仕事以外でも氏の剣道修業談、旧制六高の回想、

きました。これらの事業を通して岡山県中央会は、全国組織を持ち県下全域を事業範囲とする支援機関として大きく変革し、国や県の施策を率先実行する使命があるという組織哲学を作り得たと実感しています。

これはひとえに会員の皆様、国、県など関係機関のご理解とご協力、そして事務局職員の尽力の賜物です。とりわけ、既に退職された宮崎さん、大野さんには事務局次長、局長を務めて頂き、大変お世話になりました。宮崎さん是不慮の事故にあわれましたが、2年間のリハビリの後、平成27年8月に職場に復帰され、中央会に大きく貢献されました。事に対してぶれない強い使命感と熱い心を持った人です。二人をはじめ事務局職員一人ひとりが岡山県中央会をより発展させようという想いを持ち、なにより全職員が健康で楽しく仕事ができることに心から感謝しています。

また、全国中央会の皆様には数々のご指導を頂きありがとうございました。私は、江戸以来、商工業の歴史を刻んできた新川、隅田川界隈の風情が好きで、新川の事務所にお伺いするのも楽しみでした。

現在、コロナ禍、人口減少など我が国の社会経済は極めて厳しい状況にあります。その中で中央会の役割は一層重要なものとなるでしょう。

柔道に自他共栄という訓があります。中央会が使命とする事業者の連携推進も自社自業だけでなく他社他業とともに栄えることで自らの発展に繋げるものです。

産業界の皆様には岡山県中央会をご活用頂き、次の時代の人づくりと産業づくりをお願い致します。私は今後、自分を育ててくれた柔道に人づくりで恩返しするとともに自らも研鑽を続けてまいります。皆様と良き縁が続くことを願っております。

結びに会員の皆様、関係機関及び岡山県中央会のさらなる御発展を祈念し専務理事退任のご挨拶と致します。ありがとうございました。

黒住敏行



写真：職員紹介より

(2021.3月号)



(2019.2月号)

職員一同より

黒住前専務を岡山県中央会に迎えてからの6年間は、常に大きな変化への対応の連続であったように思います。その大きな変化に対し、スピード感と正確な方向性への展望が求められる支援機関にあつて、我々職員に対し冷静かつ的確な助言をいただくと共に、支援に対する考え方、仕事に対する姿勢を学ばせていただきました。

黒住前専務は自ら厳しく、より良い仕事を目指して、報告・連絡・相談の大切さ、スピード感、そして若い方に対しては特に「失敗を恐れずチャレンジ精神を」と厳しくも温かく職員に接していただいたことが忘れられません。

こうした黒住前専務の激励により、多くの職員にとって仕事に対する姿勢に真剣さ、厳しさ、新しいものに挑戦していくという気持ちが加わり、岡山県中央会のレベルアップに繋がっていると確信しています。

その成果の一端として、フードバレーセンターの設置や全国に先駆けた常設の食品オンライン商談サイトの構築などに繋がることができました。

また、長年の懸案であった中央会が入居する岡山県中小企業会館の耐震化実現に尽力いただき、会員の皆さまへの快適な相談コーナーやオンライン配信に対応した会議室、職員執務室などの改修整備を進めることができました。

さらに、岡山県の基幹産業であるものづくり製造業の女性経営者で構成する「岡山県ものづくり女性

中央会」は、黒住前専務の発案のもと10名のメンバーで平成30年に組織化が実現。現在、賛同者を含め約20名の陣容に拡大し令和5年の創立5周年に向け活動の輪を年々広げていく頼もしい存在となっております。

昨年は岡山県中央会が創立65周年の佳節を迎えるにあたり、70周年に向けた基本理念づくり若手職員を中心としたプロジェクトを側面から応援してくださり、当会のビジョン「連挑感」連携・挑戦で感動の先駆者たれ」を練り上げ、今後5年間を見据えた岡山県中央会の礎となっております。

また、新型コロナウイルス感染症への対応としましては、黒住前専務の陣頭指揮のもと、職員の安全確保と組合支援機関である中央会組織を守ることを第一とした「新型コロナウイルス感染症対策中央会職員行動指針」をいち早く策定、実践することで緊張感をもちつつも職場環境の大きな安心に繋がっています。

このように数多くの実績を残された黒住前専務ですが、この度の総会で退任されました。魂を込められたこれらの仕事は決して色褪せることなく、中央会職員が継承し岡山県中央会が会員をはじめ中小企業の皆さまとともに発展していくことがその功績に添えていくことに繋がるのではと思っております。

最後になりますが、「大きな変革期の中、本当にお疲れさまでした。ありがとうございました。」と申し上げ、中央会職員一同、感謝の言葉とさせていただきます。

職員一同

大樹生命保険株式会社

生命保険団体扱オーナーズプランのご案内 大樹生命

BESTパートナー



「経営者のリスクマネジメント」を目的に
組合員がご契約者となる生命保険契約です。

Owner's
Plan

岡山県中小企業団体中央会の会員組合の組合員
がご契約者の場合、団体扱*となり、一般扱(口座
振替扱月払等)よりも **割安な保険料** で
ご契約いただけます。

* 団体扱とは、岡山県中小企業団体中央会が団体扱とし
てお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取り
まとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございます。
※ 詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっ
ては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起
情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

よりそう保険。



大樹

Taiju Select

セレクト

無配当保障セレクト保険

あなたにぴったりの保障を自由にセレクト!

詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「
特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

オーナーズプランは、上記以外の商品もお取り扱いしています。詳しくは下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 岡山支社

〒700-8521 岡山県岡山市北区幸町8-29 大樹生命岡山ビル6F TEL:086-232-2011

<https://www.taiju-life.co.jp/>

R-2021-1002 (2021.4)